令和５年度　教育部主要事業

第１０款　第１項　第２目　事務局費　　［予算書　Ｐ160～Ｐ163］

【教育総務課】

事　業　名	事　業　内　容	予算額（千円）
通学路交通安全対策事業	「第４次通学路交通安全プログラム」に基づき、通学路の計画的な安全対策を実施する。同プログラムで対策が必要と判断した通学路４５箇所の内、令和５年度は市道１４箇所の安全対策工事を実施する。	※土木費にて計上 （１５，０００）
〔新規〕 第３期岡谷市教育大綱策定事業	教育、文化、青少年の育成、生涯学習及びスポーツの振興に関する総合的な推進を図るため、市長部局（企画課）との連携・調整を図りつつ、第３期岡谷市教育大綱を策定する。	マンパワー事業
〔新規〕 岡谷市魅力と活力ある学校づくり推進プラン後期計画策定事業	第２期大綱及び魅力と活力ある学校づくり推進プラン（前期）での取組の成果や課題、教育をめぐる社会動向、本市における教育に関する現状等を踏まえ、後期５か年計画を策定する。	マンパワー事業
〔拡充〕 チーム岡谷による学びの創生・連携推進事業	学びの創生・連携支援室が中心となり、少子化が進行する社会に適応した豊かな学びを推進し、幼保小中接続期の連携支援、小中学校における学びの改革を通じて、未来を担う子どもたちに必要な資質、能力を育成する。 令和５年度は新たに主幹指導主事を配置し、体制強化を図る。	１３，７４９
教員働き方改革推進事業	教員本来の業務である授業づくりや、子どもの指導に専念できる環境を整えるため、学校への留守番電話の設置や双方向性通信アプリ「すぐーる」などの取組を継続し、教員の働き方改革を推進する。 （小学校費、中学校費計上分含む）	５，５８６
〔新規〕 部活動地域移行推進事業	休日の部活動の地域移行に向け、関係団体による検討組織を立ち上げ地域移行に向けた研究を進めるほか、部活動指導員を増員し、今後の地域移行を見据え、地域の担い手となる人材を確保する。	（４，１７２）

事　業　名	事　業　内　容	予算額（千円）
子ども総合相談 センター事業	子ども総合相談センターに教育支援主事を配置し、関係機関、幼保小中との連携を図りながら、長期欠席児童生徒の対策や就学支援など、子育て・子育ちに関する総合的な相談支援をチームで行う。	３４，００６
特別支援教育推進事業	特性や困難さを抱える児童生徒に対して、一人ひとりの教育的ニーズに応じた特別支援教育を推進する。 一定の基準に基づき、小中学校に特別支援教育支援員を適正に配置する。 岡谷田中小学校及び岡谷西部中学校・サテライト校のＬＤ等通級指導教室で、学習や生活上の苦手さの改善等の支援を行う。	４１，２２５
「聞いて！気づいて！ わたしのサイン」事業	「ＳＯＳの出し方に関する教育」として、小中学生を対象に授業を行い、教職員にも理解を深めるための研修を行う。 学校生活を含む日常生活全般での不適応を予防または早期発見するため、児童生徒へのアンケートを小中学校全学年で行う。	４０３
ふるさと岡谷に学ぶ学習の推進事業	地域資源を活用した岡谷ならではの学習スタイル「岡谷スタンダードカリキュラム」の実践を通して、岡谷の『ひと・もの・こと・こころ』に学び郷土を愛する心を育む「ふるさと回帰」の教育を推進する。 ・ものづくり体験学習 ・岡谷スタンダードカリキュラムに基づくおかや学習の実践 ・キャリア教育の推進	２，３７１

【川岸学園設立準備室】

事　業　名	事　業　内　容	予算額（千円）
〔新規〕 川岸学園設立準備事業	川岸学園構想（川岸地区の新園を併設する義務教育学校づくり）の実現に向けて、先進事例の研究、関係機関との調整、基本計画の策定等を行う。	１，０００

第１０款　第２項小学校費　第１目　学校管理費　　［予算書　Ｐ164～Ｐ167］

【教育総務課】

事　業　名	事　業　内　容	予算額（千円）
スクール・サポート・ スタッフ配置事業	教員の負担軽減を図り、教員が児童生徒への指導や教材研究等に注力できる環境を整えるため、資料作成や授業準備等に係る業務を補助的に行うスクール・サポート・スタッフについて、県による配置のない学校に対し、市独自に配置する。(配置校２校を予定)	１，７５８
学校保健特別対策支援事業	小中学校における感染症対策・学習保障等を図るための経費として、学校長の裁量により柔軟に調達できるよう学校配当予算に計上し、支援の充実を図る。	８，５５０
情報教育推進事業	国のＧＩＧＡスクール構想に基づき、小中学校の１人１台端末及び超高速通信環境を活用し、児童生徒に個別最適化された学びを実現していく。	１９，８１２
〔拡充〕 外国語授業支援強化事業	新学習指導要領に基づく外国語教育の強化に対応するため、小中学校の外国語指導助手（ＡＬＴ）を５名から７名に増員する。	２２，１０８
〔新規〕 学校給食食材費高騰臨時 対策事業	コロナ禍における保護者負担の軽減と学校給食の質と量を確保するため、物価高騰の影響により改定する給食費の値上げ分を公費負担する。	８，１４８
〔新規〕 笑顔で安心して学べる学校 施設整備事業 （小井川小学校整備事業）	児童の安全安心な学校環境を確保するとともに、施設の予防保全を図るため、経年劣化が進んだ昇降口屋根等の防水補修工事を行う。	７，０００
（令和４年度繰越事業） 〔新規〕 学校施設バリアフリー化事業 （岡谷田中小学校整備事業）	障がいのあるなしに関わらず、児童が安心して就学できるようエレベーター及び身障者対応多目的トイレを整備する。	５３，５００

第１０款　第２項小学校費　第２目　教育振興費　　［予算書　Ｐ166～Ｐ167］

【教育総務課】

事　業　名	事　業　内　容	予算額（千円）
就学援助事業	経済的理由により就学が困難と認められる児童の保護者に対し、就学援助を実施する。 ・就学援助費　19,250 千円 ・特別支援教育就学奨励費　3,201 千円	２２，４５１

第１０款　第３項中学校費　第１目　学校管理費　　［予算書　Ｐ168～Ｐ171］

【教育総務課】

事　業　名	事　業　内　容	予算額（千円）
スクール・サポート・スタッフ配置事業	教員の負担軽減を図り、教員が児童生徒への指導や教材研究等に注力できる環境を整えるため、資料作成や授業準備等に係る業務を補助的に行うスクール・サポート・スタッフについて、県による配置のない学校に対し、市独自に配置する。（配置校２校を予定）	１，７２３
学校保健特別対策支援事業	小中学校における感染症対策・学習保障等を図るための経費として、学校長の裁量により柔軟に調達できるよう学校配当予算に計上し、支援の充実を図る。	４，９５０
情報教育推進事業	国のＧＩＧＡスクール構想に基づき、小中学校の１人１台端末及び超高速通信環境を活用し、児童生徒に個別最適化された学びを実現していく。	１１，０６４
〔拡充〕 外国語授業支援強化事業	新学習指導要領に基づく外国語教育の強化に対応するため、小中学校の外国語指導助手（ＡＬＴ）を５名から７名に増員する。	１２，６３４
〔新規〕 学校給食食材費高騰臨時対策事業	コロナ禍における保護者負担の軽減と学校給食の質と量を確保するため、物価高騰の影響により改定する給食費の値上げ分を公費負担する。	５，７３０
（令和４年度繰越事業） 安全で快適な学習環境整備事業 （学校トイレ洋式化）	児童・生徒に安全・安心で快適な学習環境の整備を図るため、岡谷北部中学校のトイレの洋式化改修工事を行う。 国交付金の前倒し措置に伴い、令和３年度からの繰越事業として実施する。	２６，２００

第１０款　第３項中学校費　第２目　教育振興費　　［予算書　P170～P171］

【教育総務課】

事　業　名	事　業　内　容	予算額（千円）
就学援助事業	経済的理由により就学が困難と認められる生徒の保護者に対し、就学援助を実施する。 ・就学援助費　20,998 千円 ・特別支援教育就学奨励費 3,960 千円	２４，９５８

第１０款　第４項　第１目　社会教育総務費　　［予算書　P172～P173］

【生涯学習活動センター】

事　業　名	事　業　内　容	予算額（千円）
二十歳を祝う会開催事業	当該年度中に２０歳に達する方を対象とした式典を実施する。 式典には多くの若者が集まり、岡谷市の魅力を若者に発信できる貴重な機会であるため、式典にあわせて「ふるさと回帰」「就労支援」等に結び付く事業を実施する。	１，０６６

第１０款　第４項　第２目　放課後子ども健全育成費　　［予算書　P172～P173］

【教育総務課】

事　業　名	事　業　内　容	予算額（千円）
放課後子どもの 居場所づくり事業	市内小学校の全ての児童が安全・安心して活動できる放課後の居場所を設け、参画する地域住民の知識や技能を活かした様々な交流活動を通じて、子どもたちの社会性、自主性、創造性など豊かな人間性を育むとともに、地域の大人との関わりにより地域コミュニティーの充実を図る。	４，６２５
学童クラブ運営管理事業	就労等により保護者が家庭にいない児童を対象に適切な遊びと生活の場を提供し、児童の健全な育成を図る。	６５，３８１
おかや小学生夏休み わくわくサマースクール事業	子どもたちの学習習慣の形成を促し、苦手意識の解消や基礎学力の向上を図るため、夏休み中の小学生を対象に、学校の先生による補修「スキルアップ学習」、宿題等の自主学習支援の「岡谷子ども未来塾５年生版」を実施する。	４８

事　業　名	事　業　内　容	予算額（千円）
岡谷子ども未来塾 （放課後の学習支援事業）	苦手科目の解消、学習意欲の向上及び家庭での学習習慣形成を図るため、放課後の時間、中学２年生を対象に、教員ＯＢなどの地域人材を活用し、英語・数学の学習支援を行う。	８２２

岡谷市育英基金

事　業　名	事　業　内　容	予算額（千円）
育英資金奨学金貸付金	大学進学者への入学準備金及び大学・短大・専修学校等進学者への奨学金貸付制度。 卒後帰郷者に対する一部免除制度及び医師養成課程進学者に対する免除制度により、地域を担う人材確保につなげる。	３６，４４０

第１０款　第４項　第４目　美術考古館費　　［予算書　P174～P177］

【美術考古館】

事　業　名	事　業　内　容	予算額（千円）
美術考古館 アーティスト育成事業	長野県出身及び在住、または岡谷市に関わる題材を扱う作家やグループを公募し、選考の上、１名または１グループの作品を展示する。 作品や展示方法などのアドバイスを行い、今後の作家の活動を支援する。	１３２
〔新規〕 美術考古館 開館１０周年記念事業	美術考古館移転開館１０周年を記念し、質の高い芸術、文化作品に触れることのできる様々なジャンルの企画展を計画的に開催し、魅力ある展示を提供することで、来館者の確保やまちなかの賑わいの創出に繋げる。 【特別企画展】 ・東京国立博物館にある岡谷のお宝展示 ～岡谷の弥生を知る、 １１５年ぶりの里帰り～（仮）　７月～９月 ・神田さおり展　７月～９月 【考古図録の作成】 ・Ａ４　３２頁（カラー１６頁、モノクロ１６頁）１，０００部	３，５７８

第１０款　第４項　第５目　生涯学習活動センター費　　［予算書　P176～P179］

【生涯学習活動センター】

事　業　名	事　業　内　容	予算額（千円）
学びを活かす岡谷学 「コレカラ岡谷」事業	岡谷の日本遺産や史跡、自然、産業を学び、その学びを地域へ還元し、後世に伝承する人材育成を図るため、学びを活かす岡谷学講座を開催する。	６６

第１０款　第４項　第６目　図書館費　　［予算書　P178～P181］

【図書館】

事　業　名	事　業　内　容	予算額（千円）
ファーストチョイスブック（セカンドブック）事業	読書習慣の醸成を図るため、セカンドブック事業として、３歳児を対象に「オリジナルキャラクターイラスト付き図書館利用カード&アニバーサリーカード」をプレゼントし、初めて自分で本を選び・借りる体験型事業を実施する。	４２
〔新規〕 第４次岡谷市子ども読書活動推進計画策定事業	平成３０年度に策定した「第３次岡谷市子ども読書活動推進計画」が令和５年度終了となるため、第３次計画の成果と課題を踏まえ、第４次計画を策定する。	７９
市町村と県による協働電子図書館事業	市町村と県との協働で電子図書館を整備する。令和５年度は市町村負担金と（公財）長野県市町村振興協会の宝くじ助成金を財源として書籍（コンテンツ）数の充実を図るほか、児童、視覚障がい者向けサービスを開始する。	１７７

第１０款　第４項　第７目　文化財保護費　　［予算書　P180～P183］

【美術考古館】

事　業　名	事　業　内　容	予算額（千円）
〔新規〕 旧渡辺家住宅保全事業	長野県宝に指定されている文化財の保存と、安全な公開・活用をするため、２か年計画で老朽化した茅葺屋根の修繕等を行う。令和５年度は工事設計及び茅の確保を行う。	７，６９５

事　業　名	事　業　内　容	予算額（千円）
〔新規〕 市史編さん準備事業	新たな市史編さんを行うため、市史編さん準備室を設置し、市史編さん方法等の検討、基本方針（案）を作成するほか、既刊の上・中・下巻のＰＤＦデータを構築する。	９，４３１
遺跡発掘調査事業	遺跡内での小規模開発事業や個人住宅建設に伴い、必要な場合に遺跡発掘調査を行う。	３，１００

第１０款　第５項　第２目　スポーツ施設費　　［予算書　Ｐ184～Ｐ185］

【スポーツ振興課】

事　業　名	事　業　内　容	予算額（千円）
スポーツ施設整備事業	スポーツ施設の老朽化、スポーツニーズの変化などに対応するため、計画的な施設整備を行い、安全で安心して運動やスポーツに取り組める環境を整備する。 ・市民水泳プール大規模改修工事 97,100 千円 ・市民水泳プール大規模改修工事監理委託料　1,645 千円 ・市民総合体育館劣化調査業務委託料 4,900 千円	１０３，６４５
（令和４年度繰越事業） 市民総合体育館（東体育館）屋内消火栓設備改修事業	経年劣化により、不具合が生じている東体育館屋内消火栓設備を更新する。	９，２００

第１０款　第５項　第３目　スポーツ振興費　　［予算書　Ｐ184～Ｐ185］

【スポーツ振興課】

事　業　名	事　業　内　容	予算額（千円）
スポーツ＆健康 高齢者運動促進事業	４月、７月、１０月、１月の第３木曜日（年４回）を、「元気いきいき岡谷シニアスポーツデー」として、市内外の６５歳以上の高齢者を対象に、市民総合体育館の一部を無料開放し、スポーツ機会の充実を図る。 希望者には体力測定を実施するとともに、指定管理者によるスポーツトレーナーの配置及びはつらつ運動講習会（無料）を開催する。 ・シニアスポーツデー消耗品	３０

事　業　名	事　業　内　容	予算額（千円）
スポーツ大会開催事業	市民一人ひとりがスポーツを通じ、健康で明るく生きがいのある生活を送りながら、体力の向上、スポーツ人口の拡大、競技力の向上を図るため、各種スポーツ大会を開催する。 ・スポーツ大会委託料	２，７０６
〔拡充〕 スポーツきっかけづくり事業	様々なスポーツを行うきっかけづくりの場や情報を提供し、市民ひとり１スポーツの実現や生涯スポーツの普及を目指す。 親子体験型のプログラムや各種スポーツ教室のほか、働き盛りのミドル、シニア世代を対象としたランニング教室を開催する。 おかやファミリースポーツプログラムは５種目に広げ、ランニング教室は回数等を増やして実施する。 新規事業として、いつでも、どこでも、誰とでも楽しめるニュースポーツを体験できるイベントをスポーツ推進委員と協力して実施する。 ・おかやファミリースポーツプログラム委託料　612 千円 ・スポーツ教室委託料　2,538 千円 ・大人のためのランニング教室委託料　207 千円 ・ニュースポーツ用具備品購入費　70 千円	３，４２７
〔拡充〕 おかやキッズ運動大好き事業	運動能力の向上を図るため、市内全小学校１、２年生のクラスごとの体育授業に専門指導員を派遣するとともに、小学校の教職員を対象とした指導者講習会を開催する「体力アッププログラム」を実施する。 また、運動に苦手意識のある子ども向けに、身体を使った遊びの要素を取り入れた「おかやキッズ体育塾」を実施し、後期教室の対象者に年長児を加え、運動が好きな子どもの育成を図る。 ・かがやけ　おかやキッズ体力アッププログラム委託料　1,376 千円 ・おかやキッズ体育塾委託料　816 千円	２，１９２

事　業　名	事　業　内　容	予算額（千円）
〔拡充〕 おかやスケート振興事業	スケート文化と歴史を将来に継承しながら、競技人口の拡大と競技力向上を図るため、各種スケート教室や氷上運動会等を実施する。 スケート教室の対象者にこれまでの小中学生から、新たに高校生以上を加える。 ・スケート関連需用費　195 千円 ・スケート教室委託料　2,768 千円 ・アイスアリーナ会場借上料　676 千円	３，６３９
〔新規〕 第８２回国民スポーツ大会・第２７回全国障害者スポーツ大会推進事業	２０２８年（令和１０年）に開催される第８２回国民スポーツ大会・第２７回全国障害者スポーツ大会の内定競技となっている卓球競技、諏訪湖周２市１町共同開催となるトライアスロン競技の実施に向け、準備委員会等の立ち上げのための準備と情報収集を行う。	マンパワー事業